

備前市 事務事業 評価表

事業の概要		コード	06-01-09-03
事務事業名	市議会庶務事業	根拠法令・要綱等	地方自治法
事業開始年度	平成17年3月22日から	問合せ先	議会事務局
総合計画	大項目 基本目標	担当課(室)	議会事務局
	中項目 基本施策	職・氏名	庶務調査係長 金井和字
	小項目 施策	電話	0869-64-1803

事業の実施	
対象 (誰・何に対して)	市議会議員、正副議長、事務局職員
目的 (何のために)	議会事務の円滑な遂行により、市民から信頼される市議会となるため
行政活動 (どのような方法で)	議員報酬の支給・議員年金などの福利厚生、議長秘書事務、各種協議会など対外的な事務、会議施設の維持管理、職員研修
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	議員は、市民代表としての自覚を持ち、安定した活動ができる。事務局は、議員の活動基盤の整備と支援体制を維持していく。

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	議長車の運行回数	回	75	89	94
	議長の公務出張数	回	96	92	106
	職員研修への派遣数	人	7	11	11
	議員共済・報酬・費用弁償	千円	285,270	185,800	159,316
	直接事業費	千円	287,129	188,143	161,541
	人件費	千円	14,637	16,640	7,051
	事業費計		301,766	204,783	168,592
	国県支出金				
	受益者負担				
市一般財源	千円	301,766	204,783	168,592	
必要人員	人	1.60	2.00	1.04	
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	議長車の運行回数	説明	議長の公務出張に際して議長車を運行(利用)した回数		
	結果指標量	回	75	89	94
	対前年比	%	-	118.7%	105.6%
	活動コスト	円	949,545	1,905,904	1,845,112
	単位当たりコスト	円	12,661	21,415	19,629
	職員研修への派遣数	説明	市が独自で行う職員研修以外の研修に派遣できた職員の数		
	結果指標量	人	7	11	11
	対前年比	%	-	157.1%	100.0%
	活動コスト	円	505,990	1,271,170	857,580
単位当たりコスト	円	72,284	115,561	77,962	

事業の成果			
成果指標名	議長公務の安全かつ円滑な遂行が行えるようにするため、専用の議長公用車と運転員を確保し運行している。	式又は説明	議長車運行回数 議長公務出張数 (議長公務出張を議長車により行った割合により、議長公務が安全かつ円滑に遂行できたか検証する)
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	78.1%	96.7%	88.7%
対前年比		123.82%	91.71%
到達目標値	100%	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価			(平成19年度事業)	
妥当性の評価	目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令) <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	妥当性評価 <A-E>	C
	対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 対象を見直す必要はない	課題認識	議長の公務を適正に管理し、円滑な職務の遂行を補助するほか、議員の報酬、費用弁償の支給、議員共済年金事務、議会施設の維持管理、事務局の運営など、妥当なものである。
	行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	効率性評価 <A-E>	C
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	課題認識	なお、市民の信頼を深めるには「開かれた議会」を一層推進しなければならない。議員がそれを目指して活動できるように努める。
	コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	有効性評価 <A-E>	B
	手続	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が妥当でない <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	課題認識	運転員(総務部総務課職員兼任)の配置により、議長車運行が円滑に行え、運行の安全性も増した。また、議会公用車の管理も万全となった。
	職場	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識	人件費の大きな減少は、業務量の精査と部長級職員を管理部門のみとして算定から外したため。
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	課題認識	議長車の運行を議長公務の全てに対応できる体制は完了している。運行率が100%でないのは、議長の都合により運行しなかったためであり、目的は達成できている。
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識	

平成20年度の状況	
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了
説明	議長公務への対応については目的は達成できている。なお、兼任運転員が所属する総務課において、集中改革プランで民間委託等への検討が行われている。しかし、民間委託では、市の要人の会話等にかかる情報管理に問題があると思われる。
目標値	結果指標量 議長公務に応じた議長車の運行回数 ?回 結果指標量 職員研修への派遣数 10人
成果指標量	100%

総合評価	
議長車の運行が円滑かつ効率的に実施できるようになり、議長の出張など公務遂行の安全性が格段に向上している。その他の事務については、現状の維持し精度を高める工夫をつけること。	評価区分 <A-E> C

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成20年度で真正・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果